



岡崎・幸田の特産物 「夏秋ナス」の品評会を開きます！ 【取材対応：7月26日(金)15:00~】

愛知県はナスの栽培が盛んな地域で、生産量全国7位となっています。JAあいち三河（岡崎市／組合長：天野吉伸）管内の岡崎市、幸田町は、県内有数の産地です。

この度、当JA本店経済センターにて「第17回夏秋なす品評会」が開催されます。栽培技術の向上や消費者へのPRを目的としており、艶や果形、傷の有無などを行政やJA職員らが審査。入賞したものはイオン岡崎南店（岡崎市）に展示ブースを設け、試食販売による消費者へのPRをいたします。

岡崎市、幸田町の夏秋ナス

栽培品種：筑陽（ちくよう）
出荷組織：あいち三河農協夏秋なす部会
栽培地域：岡崎市、幸田町
栽培面積：約6ヘクタール
部会員数：55戸
出荷期間：6月中旬～11月中旬
出荷・販売先：名古屋・三河の市場、JA産直店舗
出荷量：854トン（2017年度）



▲昨年度の審査の様子

取材対応について

日時：7月26日（金）15:00～

開催場所：JAあいち三河本店経済センター（岡崎市坂左右町葦ノ部18-1）

<お問い合わせ> JAあいち三河 総合企画室 企画広報課（担当：榊原）

TEL：0564-55-3034 FAX：0564-55-2950 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。